

市民の動き (3月1日現在)				
人	男	女	世帯	
(+ 51)	(+ 45)	(+ 6)	(+ 3)	
48210	23048	25162	11335	

上は：前月との比較

3月定例会市議会ひらく

一般会計 12億3000万円を提案

原市長が初めて招集した3月定例会市議会は、3月12日から同31日まで開かれました。12日市執行部から18議案および1諮問が提案され、市長は約12億3000万円にのぼる一般会計予算および約3億円の特別会計予算、その他の議案について提案理由を説明しました。ここに一般会計の提案理由のあらましをかかげ、45年度市政の方針をご理解いただきたいと思ひます。特別会計の提案理由は紙面のつごうにより割愛。次号で一般議案とともにご報告します。

5大公約念頭に

- 1 公平無私の姿勢で市政にのぞむ
- 2 対話の姿勢で市政にのぞむ
- 3 諸事冗費をはぶき、経費の効率化につとめる
- 4 市政執行に先立ち、基本計画の策定に重点をおく
- 5 市民生活の身近な、小さな問題処理に留意する

わたしはこの5つを念頭に市政を行なうつもりです。この考えかたから45年度当初予算編成に当たっては新視事業はつとめて次回の補正予算にゆずることが適切と認め、財源の重点的かつ効率的運営に留意いたしました。これにより当初予算案は一般会計歳入歳出ともそれぞれ12億3015万4000円、特別会計3億1495万5000円になり、44年度当初予算額にくらべ1億5181万円の増、14.1%の伸びとなっています。

道路、一大変革の年

産業活動の基盤となる道路は、九州縦貫道ならびにインターチェンジの用地買収、および3号線のバイパスの工事開始、さらには街路事業の整備などにより形態の一大変革の年を迎えたといえます。これらの事業の進展にあたっては、議員各位ならびに市民のご理解とご協力をお願いいたします。次に昨年度からの継続事業であります水神～河内線のうち、河内小学校から峰越林道取付までを、1160万円計上しましたほか、道路維持のための側溝整備、道路補修および舗装に500万円計上しています。都市計画街路事

田代・藤木でも発売 「鳥栖地方の宿場」

長崎街道の重要な宿場であった田代、藤木、中原の三宿のうづりかわりをのべた市史編さん委員会発行の研究編第1集。とくに本書と関係の深い藤木と田代五町では、区長さん宅でもお求めできます。1冊300円。なお資料編1、2集も残りわずかです。

業では1億2358万3000円を計上しました。公共災害復旧費については、44年度で施工した残りの4カ所分758万円を計上しました。これで災害復旧工事は完了する予定であります。

減産、しのびがたいが…

本年度の農林行政はご承知のとおり重大な局面にたっています。ついこのごろまで「新佐賀段階」をかかげて増収を指導した私共は、この減産措置を進めるのに誠にしのびがたいものがありますが、農家のかたがに今日の事態を深くご認識いただき、生産調整目標の達成をはからなくてはならないと思うのであります。したがって、今年の農政はまずこの減産調整問題を基礎とし、その上立って新たな角度から市内農家の所得水準の向上をはかるよう努力しなければならぬと痛感いたします。また新都市計画法による区域の設定とあわせて、農業地域の方向づけを画策し、基礎の造成とあわせ、近代化設備の導入をはかりたいと考えています。



中島 助俊

生ワク無料、ガン検診 半額補助

生ワクチン服用は、44年度まで1人あたり60円の実費を徴収していますが、予防接種法によって義務づけられたものでありますし、市民の負担を軽減するためにも実費徴収を廃止したいと考えます。

また脳卒中、ガンなどのいわゆる成人病が著しく増加し、社会のなない手である壮年層に多発する傾向にあります。早期発見、早期治療の実を上げるべくガン検診費の半額を助成したいと考えています。

火葬場は基山町との交渉が残されていますが、本年度中にはぜひ建設を具体化したいと思っていますので各位のご振

中島助俊を承認

中島一六さん(59歳、桜町)が、3月10日、臨時市議会でご承認され、助役に就任されました。中島さんは田代木町の出身、福岡県立福岡農学校中退。昭和12年から2年ほど田代町役場に勤められた後、佐賀県庁に入り30年統計課長、その後出納長、県立病院事務長、労働委員会事務局長を歴任、39年依願退職され、同年から県監査委員をしておられました。

助をお願いいたします。また本年度から、し尿処理場の使用料を1800円(当たり360円)のものを250円に改め、くみり料の値上げを押しさえるようにしました。

下水道建設では44年度に引続き200万円の調査費を計上しました。また消防力強化の面では、化学消防車を購入するため600万円を計上しました。これは陸上



原 市長

自衛隊鳥栖燃料支隊があるほか給油所もふえているのでその火災に備えるものであります。

田代小を全面改築

教育行政の面では、老朽化のひどい田代小学校の全面改築に着手することになりました。学級数を24学級と想定し、第1期工事(45年度)で普通教室15学級と給食室を建設し、第2期工事として46年度に普通教室9学級を建設することになっています。総事業費1億1763万5000円を3年度の継続費で措置しています。構造は普通教室を鉄筋3階建、給食室を鉄筋平家建てで計画しています。

西中学校は体育館を建設することになりました。バスケットコート2面がとれる1080平方メートルの広さにしたいと思ひます。

以上一般会計の歳出予算にたいする歳入財源は・市税5億8512万9000円・地方交付税2億円・使用料および手数料2841万9000円・国庫支出金1億8779万5000円・県支出金2989万5000円・雑収入8428万1000円・市債6650万円・その他4813万5000円・合計12億3015万4000円となっています。これらの財源は、国の財政措置が確定していませんので、現段階ではそれはあくが困難ですが、見込み得る額を基礎として計上しました。市民税は、市発足以来16年、ようやく久留米市なみの標準税率に県内7市のトップをきって移行することができ、喜びにたえないところがあります。

とす市報 月2回発行

4月から「とす市報」は1日と15日発行になり、回覧式の「おしらせ」はなくなり、おしらせ事項もすべて市報に掲載します。まもなく新しい市報つづりを配りますのでぜひ保存してください。

固定資産税と都市計画税1期分 ことしだけ納期は5月

45年度の固定資産税、都市計画税第1期の納期は、ことしにかぎり、5月1日から5月31日までとします。これはただ今国会に地方税法の一部改正案が提出されており、税の計算方法が変わる予定だからです。したがって納税通知書は5月10日までにお届けすることになります。

行事予定

- 2日 一日おとさん(母子連盟)
- 5日 農地の似みごと相談(農業委員会)
- 4日 定例農業委員会(市役所2階第5会議室)
- 7日 中学校入学式(9時30分から受付)
- 8日 小学校入学式(9時30分から受付)
- 6日～15日 春の全国交通安全運動
- 10日～16日 22回帰国週間
- ☆農地移動関係の申請は20日まで。
- ☆4月は軽自動車税の納期です。
- ☆固定資産税・都市計画税1期分は、ことしに限り5月が納期です。

水道料金金日一部変わる

上水道の給水戸数がふえましたので、4月1日から、案金の日取りを次のよう

に一変更いたしました。これまで同様ご協力ください。
(▲地区)▼京町、鳥島橋町、吉野町=8.9.10日(林ハツエ)▼鎗田町(林)、布津原町、九工試習舎、市路鉄道宿舎、警察宿舎(久保正子)=11.12.13.14.15日▼元町(林)、轟木町、真木町(久保)=16.17.18.19日▼今泉町、藤木町(林)=20.21.22日▼東町、同鉄道宿舎、木通町(林)、秋葉町(久保)=23.24日▼木町(林)=25.26.27日▼大正町=28.29

(●地区)▼三島町(池尻貴美枝)=8.9日▼儀徳町、儀徳町住宅、幸津町、村田町、村田住宅(池尻)=10.11.12日▼土井町(池尻)、神辺合町、萱方町、萱方町住宅、柳閉地(福岡節子)=13.

14.15日▼田代外町、田代外町住宅(池尻)=16.17日▼田代大宮町、田代昌町、田代新町、田代上町、田代木町(池尻)、神辺閉地(福岡)=18.19日▼桜町、松原町、袖比町、原町(池尻)=20.21.22日▼宮根崎町(池尻)、幡崎町(福岡)=23.24日▼一本杉住宅、原古賀町住宅山浦町、原古賀町、蔵上町、宿町(池尻)、山都町(区長)=25.26.27.28日

水道メーター器の盗難にご注意ください

最近、西日本地区一帯で水道メーターの盗難が相つき、ことしの2月には県内の佐賀市、唐津市でも盗まれました。これは水道課職員のメーター取替えをよそおひ、メーター器を盗むというもので、受水そうがあるためすぐには断水のおそれのない会社、工場、病院などに多い

で、とくにご注意ください。鳥栖市の水道課職員およびメーター検針委託人などは、身分証明書を携帯されていますので、必要なときは提示させていただきます。またメーター器の盗難の場合はすぐ水道課に届けください。

市営住宅入居者をつる

宿町の西鉄鳥栖自動車営業所前に建設中の市営住宅(三恵ビル3階~6階)27戸の入居者を募集します。1戸の間取りは6畳、4畳半、4畳程の合所、浴室、便所。申込める人は市内に住んでいる人かまたは勤務先が市内にある人で、同居親族または同居しようとする親族のある人です。鳥栖市役所建設課監理係に申込むことになっており、受付期間は5月6日から5月16日まで。係にある申込書に申込前1年間の収入を証明する源泉徴収または所得証明などをつけて申込んでください。抽選は5月29日午後1時から市役所3階大会議室で行ないます。入居予定日は6月29日。

正確なハカリで取引を

45年度の計量器検査があります。売る人、買う人どちらも正確なハカリで正しい取引ができるよう、毎年行なわれております。検査を受けた計量器には、年度を入れたラベルが張られます。

営業用または証明用に使用中のハカリは必ず検査を受けましょう。営業用以外のハカリも検査できます。

検査の期日

Table with 3 columns: 検査日, 検査場所, 時間. Rows include 4月6日 鳥栖基山農協支所, 4月7日 田代支所, 4月8日 基里支所, 4月9日 旭支所, 4月10日 鳥栖支所西町倉庫, 4月13日 中央公民館

〔検査料〕

Table with 3 columns: 品名, 重量, 料金. Rows include 直示天びん, 直線目盛, 手動ハカリ

無料店舗診断

市商工課、商工会議所、九州電力鳥栖営業所は共同で「店舗診断」を行ないます。店舗経営は、陳列方法や照明で勝負が決まる時代。このため中小企業診断員と九電の照明学会員による店舗診断が計画されたのです。診断は4月中旬と5月中旬の2回。診断料はいりません。希望店は商工会議所に4月10日までに申込んでください。

ガン検診申込み11日まで

市衛生課ではガン集団検診の希望者を

受付けています。人数に制限がありますので早目に申込んでください。しめきりは4月11日。

【胃ガン検診】4月23日(木)中央公民館(本町三丁目)【子宮ガン検診】4月24日(金)中央公民館

※料金は500円ですが3月議会で、半額を市で補助することが議決されれば本人負担は250円になります。

乳児の種痘

乳児の種痘接種を次のとおり行ないます。

〔該当者〕昭和44年7月21日から同45年1月31日までの出生児(日どり)

- 4月7日(火) 鳥栖南地区、豊亮
●4月8日(水) 鳥栖北地区
●4月9日(木) 基里、旭地区
●4月10日(金) 田代、麓地区

〔場所〕中央公民館(本町三丁目)
〔時間〕午後1時半から3時まで
〔料金〕いりません
〔注意〕3月中にハンカクチンを受けた人や4月中に予定している人は種痘はできません。
◎母子手帳をご持参ください。

佐賀北高校通信生募集

県立佐賀北高等学校通信制で勉強しませんか。自宅にいなからレポートによる個別指導が受けられしかも学費は4年間で約2万円と比較的安くなっています。また月1~2日曜日に行なわれる面接授業(スクーリング)は、本校のほか、協力校の鳥栖高校でもありますから便利です。高校卒業資格をとうとする人のほか希望科目だけの勉強もできます。出願期日は4月6日(月)まで。15円切手はった返信用封筒を同封して学校に願書を請求してください。(学校所在地) 佐賀市上多布施町中折 佐賀北高等学校通信制



寄付 ありがとうございます

<香典返し>

- 【育英資金】▼田代昌町白水草さん【福祉資金】▼西井東町松雪幸雄さん▼下野町北村出さん▼山浦町竹下日吉さん【老人福祉センター】▼立石町今福四郎さん▼福社頭キミエさん【社会福祉協議会】▼宮根崎町西和夫さん▼幸津町陶山聡さん▼元町橋本健さん▼美父町天水信義さん▼江島町志藤貴司さん▼中原町蔵本逸男さん▼宿町大山常美さん▼田代上町古賀賀一さん▼西井町松原瑞さん

わざわい転じて福に

米 生産調整はこうして

米の生産調整—いわゆる減反が農家の大きな問題となっている折、3月定例会の一般質問でも、7人の議員がこのことで市長および農林課長の答弁をもとめました。市執行部としては*橋(わざわい)転じて福となす。の心がまえでこの難問を切り抜けようとして、およびそのような指導を進めています。

まず県から本市に示された減反面積は164%、814トンでしたが、久留米からの入作約11%を返上し結局本市の割当は、153%、760トンということになりました。これに減反すること目標数を示すとともに他作物への転換にあたっては、できるかぎり集約化するという考えで指導をあたりに、14の地域区分による適産作目を示しています。

集団化できそうな面積は街路樹、花木類栽培、果樹類、そ業類、水産物あるいは飼料作物にわけ合計約75%。のこり78%のうち23%は県から土地改良の適年施行が要請されていますので結局55%が休耕ということになりそうです。この55%はおもに市南部の水害地域で、転換作物の導入が困難な地域であります。

転作は将来性があり、しかも安定したものでなくてはけません。とくに花木類は街路樹、公園、庭木等に有望であり久留米にある九州植物流通センターと3年間の契約栽培をするよう話し合っています。

また、そ業は市職員が市場調査に出かけ、市場の係員の話もいろいろ聞きしてきました。有利なもの閉地化を計画し、すでに2、3の部落では研究グループもできています。

また市、農協、普及所職員で花木類、果樹類、そ業類、水産物、飼、肥料作物の5班による指導体制を作っています

し、稲種の一部はすでに農協に到着しています。

この生産調整については区長、生産組合役員にも集まってもらい資料を配って協力を依頼しました。水利のこと、病虫害駆除のこと、その他さまざまな新しい問題が起ることに思いますが、これらについては部落ごとにできる生産調整協議会で話し合って解決してもらつたりです。もちろん部落の農業委員、農協理事土地改良区役員あるいは耕作規模別の代表者、おとしより、青年、婦人あらゆる人々が問題解決に努力してもらわなくてはいけません。これを契機に農業の将来をしっかりと見きわめながら、生産調整に取りくんでもらいたいものです。

競馬場建設やむをえない 市長答弁

西依広議員ほかの「競馬場」についてどう思うかという質問にたいし、原市長は次のような理由から建設には賛成する述べました。

端的にいうと市の財源をふやしたいということです。わたしたちを取りまく社会状況は日に日に進歩しています。やがて鳥栖市にも九州縦貫、横断道が走りインフラが整備されてきますが、このような中で少しでも都市らしい道路、福祉行政、教育施設をほどこさなくては鳥栖市はとりこされしてしまうでしょう。もちろん競馬が健全娯楽だとは考えていません。いろいろな弊害を伴うものであることは承知しています。しかしそういう弊害は、警察にお願いし、また最少に食い止めるよう、対策は考えるつもりであります。このような事情を市民のみならずにもご理解いただいで建設にご賛同いただきたいと思います。